

令和5年度 学校関係者評価

令和6年1月24日(水)
場所 東小学校 会議室

意見交換（・委員から ○学校から）

- ・高評価が多かったので安心しました。
 - ・様々な保護者の意見に対して、丁寧なコメントで対応されており頭が下がります。
 - ・東小のメインとなる目標、ここだけは頑張らせたいというものを示しており素晴らしいと思います。
 - ・児童は登下校時に、止まった車に一礼してくれています。素晴らしいです。
 - ・8番の項目「あいさつ」について、地域で子どもたちは大変よくあいさつをしてくれているが、評価があまり高くないと思います。
- 子どもたちのあいさつはだんだんよくなってきていますが、まだ十分ではないと感じています。今後も引き続き指導していきます。また、家庭の協力を得ながら取り組みを継続していきます。
- ・評価が2.5を超えていればよし、3.5を超えていれば素晴らしい状態であると思います。
 - ・昨年度の評価と比べ、0.1ポイント下がっている項目が多いと思いますが。
- 今年度から、アンケート集計をスマートフォンからできるアプリを使うようにしました。簡単にアンケートに答えることができた反面、評価を厳しくつけることもでき、若干の影響があったと思われます。今後いろいろな角度から結果を分析していきたいと考えます。
- ・アンケートの結果は一つの目安であってあまり数字に振り回されない方がよいと思います。子どもたちが楽しいと言って学校に登校することが大切だと思います。おおらかに人間としてきちんと育てていることを学校、地域社会で見守っていくようにしたいと思います。
 - ・子どもたちは、良い学校生活を送れていると思います。家庭学習は、必要だと思いますが、宿題をする時間が足りない時もあります。また、個人差もあると思います。
- 特に、高学年には中学校生活を意識して、学習の自立を促す指導を行っていきたいと考えます。家庭学習がしっかり取り組めるように、個人差への対応も検討していきます。
- ・学校日より「東っ子」にて、児童や学校の様子が手に取るようにわかって嬉しいです。子どもたちに対する先生方の温かいまなざしが感じられ、素晴らしいと思います。
 - ・不審者の侵入などはいつ起こるかわかりません。日頃から子どもの安全をどう確保するかが大切だと思います。今後も、いざというときの判断や対応をしっかりして行ってほしいと思います。
- 不審者への備えは、門や昇降口の施錠をしっかり行うこと、来校者への声がけなど様々に対応しています。危機管理マニュアルも設定しており、不審者対応訓練も行っています。
- 施設面での対応は、市教育委員会とも協議しております。今後も、安全管理の観点からできることを可能な範囲で実践してまいります。
- ・授業を参観して、子どもが一生懸命でした。感動するし、うれしい気持ちになります。陰で教員の努力があると思います。
 - ・労働時間が過重な時代であると思います。学校の負担が大きいと感じます。地域が学校とどれくらいかわかり、いっしょに子育てができるのが大切だと思います。そうすることで、教員の負担が減り、よりよい学校になっていくと思います。
 - ・働き方改革が叫ばれています。現状でどのような取組をしていますか。
- 本校では、出退勤時刻をタイムカードで記録することで、自分の傾向を知り対策を講じるようにしています。また、保護者への連絡をさくら連絡網に切り替え、配付物を電子化することや欠席連絡をスムーズに受診できるようにしています。教員の負担の軽減に取り組んでいます。